平成28年 3月22日

計画の	の名称	る称 2 能美根上SIC (仮) へのアクセス F					上により、地域経済の活性化や利便性の向上を実現する道路整備											重点計画	画の該当	
	の期間		平成26年	度 ~	平成30年度 (5	5年間)			交付対象	1	5川県、能美市									
計画の目標																				
能美市周辺地域においては、高速道路インターチェンジが設置されていないため、高速道路へのアクセスが不便な状態となっており、市内の工業団地や観光施設等から高速自動車道へのアクセス時間の短縮が望まれている。そこ																				
で、スマートインターチェンジの新設、インターチェンジへのアクセス道路を整備することにより、既設企業の輸送時間短縮や円滑化の支援、周辺の観光・レクリエーション施設へのアクセス時間短縮を行い、利便性を向上させ、 来訪者の増加や地域の活性化を目指す。														上させ、						
	来訪者の	増加や地	域の活性	化を目指	す。															
計画	計画の成果目標(定量的指標)																			
	工業団	地等の生	産拠点や	観光施設	等から高速道路へ	インターチ	エンジへのアク	セス時間]を短縮することにより、	来訪者の	増加や産業の活性化	を図る								
定是	む的指標の	完美及7	(首定式			定量的指標の現況値及び目標値														
7年	1171日1示 1	ル投入し	一角に八									当初現況値				最終目	標値	備考		
														(H26当初)						
	インター				内人口確保率(前															
	(ICアクセス10分圏内人口確保率) (評価時) = 10分圏内人口 / 能美市人口												約16%				30%			
4	全体事業も	事	合	計	4,102百万円	Α	4,102百万円	В	百万円	С	百万円	D	百万円				業費の割		09	6
_		٦.	(A + B +	+C+D)	1,102 🖂 /3 / 1	21	1, 102 [/3 1	Ь	D 7311	Ŭ	L173 1		D /3 1		C/	(A+I	3 + C + I))	0,	o .
交付対象	車業																			
A 基幹						五式 1 4 7 五 类 7			***										/++: +y.	
番号	事業			直接	事業者		要素となる事業名			事業内容		市町村名		1100		1100 1100		全体事業費 (百万円)		備考
	種別	種別	対象	間接			(事業箇所)		(延長・面積等)		1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1		H26	H27	27 H28 H29 H30		H30			
2-A1	道路	一般	石川県	直接	石川県		川北縦貫道路 山島台〜壱ッ屋				· ·		川北町						250	防災・安全から移行
2-A3	道路	一般	石川県	直接	石川県		能美東西連絡道路 湯谷~末信				'パス L=1.8km	能美市							500	防災・安全から移行
2-A4	道路	一般	石川県	直接	石川県		能美東西連絡道路 中ノ江町~高堂町			'パス L=1.5km	能美市、小松市							1,500		
2-A5	道路	一般	石川県	直接	石川県		(主) 寺畠小松線 寺畠町〜和気町		バン	バイパス L=2.1km 能美市								282	防災・安全から移行	
2-A7	道路	一般	石川県	直接	石川県		(主) 金沢美川小松線 福島町~橘新町		バイパス L=2.6km		能美市、川北町							100	P5へ移行	
2-A8	道路	一般	能美市	直接	能美市		(市) 高堂寺井線 高堂町~寺井町		バイパス L=0.5km		能美市							410		
2-A9	道路	一般	能美市	直接	能美市		(市) 木曽街道線(能美SIC) 吉原釜屋町		道路	道路新設 L=0.7km 能美市								910	P5から移行	
2-A10	道路	一般	能美市	直接	能美市		(市) 吉原釜屋大浜線外		道路	各新設 L=0.3km	L=0.3km 能美市							150		
						I				1		100				合計			4, 102	
B 関連	社会資本	整備事業	を(該当な	:し)														1		
	車架 协格		交付 直接		事業者		亜書 しかて 事業 々			事業内容							全体事業費 備考		備考	
番号	種別 種別		対象	間接	事 美 石		要素となる事業名		(延長・面積等)		市町村名		H26 H27 H28			28 H29 H30		(百万円)		
																合計			0	
C		* (該出+	([6					•							-					
				古松									市町村名	1				1	A (L-+	准之
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者		<u> </u>	要素とな	る事業名		事業内容	洪	_{甲町村名} 湾・地区名	H26	H27	H28	H29	H30	全体事業費 (百万円)	備考
	但力り	性力リ	刈家	间接								TE.	N-2 NO EX-10	П20	ПД1	合計	п29	поо	0	
亚口	Hatter	H+4-1	- 1 :- 1	10 Hn /+ 1	トッサ田	I				1				1		н ні		ı	<u> </u>	/±±: ++.
番号	一体的に	天 肔する	ことによ	り期待さ	れる効果															備考
D #1 ^	· 次 - 山 - 南 / #:	am Ma // - 0	かなまりは、古	· 사 / 크는 기	/ 4 、 1															
レ 住会	資本整備				1なし)	1	ਜ	日本 し イン	2 車 翌 夕	ı	東			1					A 21 to allo and	/
番号	事業 種別				要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (面積等)			市町村名	H26	Ц97	H28	Нου	H30	全体事業費 (百万円)	備考		
	7里刀1	1里刀1	^j 3K	印刀灰				(尹术	旦1/11/		(四1只寸/			1140	1141	合計	1147	1100	0	
97 P	11.77			to the etc. 1) w 11 m					I				1		н ні			0	سا ۱۹۹۰
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	れる効果															備考

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 能美根上SIC(仮)へのアクセス向上により、地域経済の活性化や利便性の

向上を実現する道路整備

事業主体名:石川県、能美市

チェック欄 I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 1)基本方針と適合している。 \circ 2)上位計画等と整合性が確保されている。 \circ (該当するものに〇) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 3 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 5 その他(以下の空欄に計画名を記載) ②地域等の課題への対応 1)地域の課題及び利用状況を踏まえて事業内容が検討されている。 \circ Ⅱ. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。 0 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 0 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。 \circ ④事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。 0 2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 \bigcirc Ⅲ. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運 1)事業内容について地元の意見が繁栄されている。 Ο ⑥円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。 2) 事業実施のための環境整備が図られている。 \circ